

### 平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	合併10周年記念事業～次代に残したい、行ってみたい～ 「信州上田の景観100選」PRプロジェクト
事業主体 (連絡先)	上田市 (都市計画課)
事業区分	⑤環境保全、景観形成に関する事業
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	2,184,952円 (うち支援金: 1,623,000円)

#### 事業内容

平成28年6月及び8月に上田市景観審議会を開催し、103件の景観を「信州上田の景観100選」として選定した。その結果を受けて、市民の皆さんの景観に関する意識の啓発の推進を図り、「次代に残したい、行ってみたい、見てみたい景観」をPRするため、次のとおりの事業を行った。

1. 景観100選冊子作成
2. 景観カレンダー作成
3. 景観100選写真パネル展開催



#### 事業効果

1. 景観100選冊子 500部印刷  
冊子を片手に、上田市内の優れた景観を訪れて目にするにより、市民の景観の意識の高揚が図られるほか、地域への愛着と誇りを培うことが期待できる。
2. 景観カレンダー 60,000部印刷 (上田市全戸配布)  
毎日、上田市内の優れた景観の写真を目にする事で、市民の景観の意識の高揚が図られる。さらに、移住・定住者向けへのPRとして活用を見込み、東京で開催した説明会において配布したほか、大河ドラマ館においては来館者に配布して上田市のPRに活用した。
3. 景観100選写真パネル展  
上田会場においては、来場者が目標300人に対して577名であった。

**【目標・ねらい】**  
 ①景観に対する市民意識の高揚を図る  
 ②美しく潤いのある快適なまちづくりの推進

#### 今後の取り組み

- ① 冊子を片手に上田市内の優れた景観を訪れる景観ウォッチングなどのまちあるきイベントを開催する。
- ② 冊子よりもさらに手軽な、景観マップ等の作成に取り組み、景観への関心をより一層高めていただく。

※自己評価 **【 A 】**  
**【理由】**  
 ① 景観カレンダーを作成したうえで全戸配布したことは、市民の皆様にご好評をいただき、景観への関心を高めることに一定の効果を得られた。  
 ② 写真パネル展については、目標を大きく上回る来場者があり、市民の皆様にご好評をいただき、上田市の景観の素晴らしさの周知が図られた。

※1 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。  
 「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた  
 「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある